

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉スタジアム2002公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	平成27年度
施設所管課所	大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>承認した供用日、供用時間どおり実施した。</li> <li>休園日、利用時間、利用料金を、管理事務所入口、クラブハウスに掲示し、利用料金の一部を除きホームページに掲載した。</li> <li>供用日、供用時間に変更無し。</li> </ul>
	利用料金の適切・公平な徴収	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な料金徴収を行い、徴収漏れが無いよう、必ず試合等の現場確認を実施した。徴収漏れはない。</li> <li>利用料金の減免は適正に判断した。</li> <li>承認した納期限どおり徴収した。</li> </ul>
	苦情・要望等への適切な対応	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>迅速かつ適切に対応し、相手方の十分な理解を得られ、内容と対応を全て記録し、県へ報告した。</li> <li>利用者ニーズの把握を行うため、ツアーの参加者にアンケートを採りニーズの把握に努めた。</li> <li>浦和レッズ、埼玉県サッカー協会、日本サッカー協会とも情報を共有している。</li> </ul>
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意看板を必要に応じ追加設置し、園内巡回時に利用者へ声掛けをするなど安全確保に努めた。防犯カメラでも異常がないかチェックした。</li> <li>審査基準に従い、利用許可等を適切に行った。</li> <li>利用許可等の取り消しは無し。</li> </ul>
	適切な各種手続き	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本協定に基づく承認申請、報告を適切に行った。</li> <li>建物内は原則禁煙にして防止措置を講じた。試合開催時も指定場所での喫煙を、主催者を通じて周知徹底した。</li> </ul>
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	事業の実施	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね事業計画どおり事業を実施し、成果を得られており、管理執行体制は十分である。</li> </ul>
	安全性の確保	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画どおり適切な保守・点検を実施した。</li> <li>必要に応じて適切な修繕を実施した。</li> </ul>
	防災等適切な管理の履行	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災、防犯時に適切な対応ができる、体制である。</li> <li>大規模試合の主催者・関係者と消防署等の協力を得て、訓練を実施した。</li> </ul>
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理業務だけを行い、収支記録及び収支を管理している預金口座により明確な管理を行った。</li> <li>指定管理業務以外への支出はない。</li> </ul>
	事業計画との整合性	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>会計区別に適切な会計処理を行い、会計書類は5年保存とし、セキュリティが確保できる部屋に保管した。</li> <li>必要な保険に加入し県に報告した。</li> </ul>
その他	個人情報の適切な管理	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>(一財)日本情報経済社会推進協会が認定するプライバシーマークを取得し、管理マニュアルに沿って適切に運用した。</li> </ul>
	県内中小企業及び環境への配慮	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門技術を要する業務以外、県内中小企業に依頼した。</li> <li>通常日は管理廊下の消灯を徹底し、照明器具の人感センサーを導入するなど、電力量の抑制に努めた。</li> <li>試合時に紙コップリサイクル事業を実施し、廃棄物の削減、適正な処分を行った。</li> <li>エコマーク認定商品等の物品を購入している。</li> <li>農薬や除草剤は適切に使用している。</li> </ul>
総合評価		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な会計処理と事業計画に沿った施設管理や利用者サービスなどの指定管理業務を実施することができた。</li> </ul>

特記事項	特に評価すべき点	有料施設利用人数が管理目標の120万人を大きく上回り145万人を達成し、過去3番目の利用人数となった。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・管理目標であるエコスタジアムへの取組みとして、紙コップ回収率の増加